

開進三中だより

< 第10号 >

◆たくましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人 練馬区立開進第三中学校

「より良い学校づくりを目指して」

校長 堀 健一

今年度も学校評価アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。
1年生44名、2年生27名、3年生72名、計143名(38.0%) (昨年53.0%)の保護者の方から回答をいただきました。

単位は% 上段：昨年度 下段：今年度

質問	調査項目	とても 思う	思う	あまり 思わない	思わない	わからない
1	お子さんは、学校に行くことを楽しいと感じている。	30 41	59 44	8 12	3 2	0 1
2	学校行事に積極的に取り組んでいる。(体育祭、合唱祭、校外学習等)。	51 60	43 29	4 6	2 2	0 3
3	あいさつ、礼儀作法、時間を守るなど基本的な生活習慣が身に付いている。(日常の生活指導、情報モラル教室、セーフティ教室、SNSルール)	37 46	56 48	6 5	1 0	0 1
4	いじめ等がなく、思いやりをもって相手の立場に立って考えたりすることができている。	41 50	55 45	3 3	1 0	0 2
5	学校は、授業規律が保たれ、工夫した授業が行われている。(本時の目標、調べ学習、話し合い、発表、振り返り活動)。	30 31	60 53	10 7	0 1	0 8
6	学校は、タブレット等のICT機器を活用した授業を積極的に行っている。	27 27	56 50	16 9	1 3	0 11
7	各教科の評価・評定のつけ方の説明がなされ、理解している。(教科評定説明会)	25 29	59 51	12 13	4 2	0 5
8	学校は、生徒の体力の維持・向上に努めている。(保体授業、スポーツテスト、部活動)	28 27	59 62	11 7	1 3	1 1
9	お子さんは「食」の基本的知識や正しい食習慣を身に付けている(給食、家庭科授業)。	24 36	64 56	11 6	1 0	0 2
10	学校はキャリア教育・進路指導を丁寧に行っている。(上級学校調べ、職業調べ、職場体験、進路講演会、三者面談)	30 36	59 54	10 4	1 2	0 4
11	学校は、生徒・保護者の悩みや相談によく対応している。(電話、面談、教育相談週間、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員等)	27 31	53 50	17 8	2 2	1 9
12	学校は清掃が行き届き、環境美化が整っている。	39 38	57 57	2 3	1 1	1 1
13	お子さんは、部活動に意欲的に取り組んでいる。(入っていない場合は「わからない」を選択)	53 48	35 35	8 6	4 5	0 7
14	学校は、地域と連携をよく図っている。(三涼祭、合同防災訓練、職場体験、部活に挑戦、部活動指導員、百人一首大会、餅つき大会、青少年育成テニス・野球・サッカー大会、ゆうゆうロードナイトバザール、栄町盆踊り等)	47 50	48 42	4 3	1 1	0 4
15	学校の様子は、たよりやホームページ等でよく知らせている。	42 41	50 50	7 3	1 3	0 3

【保護者評価について】

第一に、回収率が1年生33%、2年生26%、3年生49%と昨年度に比べて低くなっており(全体53%→38%)、周知方法、実施方法の改善の必要性を感じております。(現在、Webによる回答です)

全体としては、昨年度と比べ肯定的な評価が多くなっています。「とても思う+思う」が80%以上の項目が13項目(昨年度15)です。また、「あまり思わない+思わない」が15%以上の項目が2項目(⑥⑪)(昨年度も2項目)という結果です。

(1)問3「挨拶・礼儀作法等の基本的な生活習慣の確立」について。生徒が生き生きと学ぶための基本的な生活習慣の確立を図るとともに「思いやりのある人」の育成と学力の向上を目指し、小中連携(開二小・開三小)を推進していきます。また、家庭・地域と連携し生徒が自己実現を図る上で必要な自己管理能力の育成を目指します。93%(昨年93%、一昨年84%)

(2)問6「タブレットの活用」について。裏面の生徒の回答(83%)に比べると少し低い(77%)です。より一層、デジタル教科書、生徒タブレットを活用し、分かる授業、主体的・対話的で深い学びのある授業を推進していきます。

(3)問7「評価・評定」について。学習指導要領に基づき、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で実施されています。1学期の教科評定説明会へできるだけ多く参加していただくとともに、三者面談等の機会に評価の内容、各教科の評価・評定の仕組みを丁寧に説明します。80%(昨年85%、一昨年75%)

(4)問10「キャリア教育」について。90%(昨年89%、一昨年89%)。今年度も実施内容が充実しました。学年別に見ると、1年80(昨年85%)、2年96(昨年88%)、3年93(昨年90%)でした。

(5)問11「面談や相談対応」について。81%(昨年81%)(1年73%、2年89%、3年85%)。生徒アンケート(77%)に比べ、高い数値となっています。学校は相談しやすい環境作りを努めながら、不安や悩みがある場合は些細なことでも身近にいる大人に相談するよう指導しています。ぜひ、ご家庭で心配なことがあれば三者・二者面談期間に関わらずお気軽にご相談ください。限られた時間内での相談が難しいと思いますが、担任・学年教員を中心に、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、特別支援教室専門員、生活支援員及び主任児童委員等との連携を図り、一人一人の生徒の支援を行っています。また、生活アンケートを定期的実施し、課題への迅速な対応を図っていきます。加えて、HP等で関係機関窓口を紹介しております。

(6)問13「部活動」について。生徒の意欲的な取組が表れており83%(昨年88%、一昨年80%)、基本方針は継続していきます。地域展開を併用しながらガイドラインに沿って活動時間と内容の充実を図っていきます。

(7)学習指導について。

- ・学習のねらい・見通しをもって、主体的に取り組む力が身に付く授業を実践していきます。
- ・自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業を実践していきます。
- ・周囲と共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業を実践していきます。
- ・英語・数学少人数指導を効果的に実施し、基礎・基本を定着させ学力の向上を図ります。
- ・外部人材を活用した地域未来塾(放課後学習教室)で、生徒の基礎的な学力の定着を図ります。

生徒アンケート(全学年)

単位は%

上段:昨年度

下段:今年度

質問	調査項目	とても思う	思う	あまり思わない	思わない	わからない
1	学校に行くことが楽しい。	42 43	43 40	10 12	2 3	3 2
2	学校行事に積極的に取り組んでいる。(体育祭、合唱祭、校外学習等)	47 42	41 43	8 12	2 2	2 2
3	挨拶、礼儀作法、時間を守るなど基本的な生活習慣が身に付いている。(日常生活指導、情報モラル教室、セーフティ教室、SNSルール)	43 40	45 46	8 11	1 1	3 3
4	いじめ等がなく、思いやりをもって相手の立場に立って考えたり、協力し合ったりして学校生活を送っている。	55 40	35 44	7 5	0 1	3 4
5	先生は、授業規律を保ち、一方的な説明型ではなく工夫して授業を行っている。(本時の目標、調べ学習、話し合い、発表、振り返り活動)	50 40	41 50	5 7	2 2	2 2
6	先生は、タブレット等のICT機器を活用した授業を積極的に行っている。	49 36	37 47	12 13	1 1	1 3
7	私は、各教科の評価・評定のつけ方を理解している。(新規質問)	42 33	39 44	12 14	3 5	4 5
8	私は、体力の維持・向上に努めている。(保体授業、スポーツテスト、部活動)	49 45	32 32	14 18	4 3	1 2
9	私は、「食」の基本的知識や正しい食習慣を身に付けている。(給食、家庭科授業)	42 38	43 45	12 13	1 2	2 2
10	私は、将来の生き方について考えたり、先生や友達、家族と話し合ったりしている。(上級学校調べ、職業調べ、職場体験、進路講演会、三者面談) (新規質問)	39 38	37 38	18 17	4 4	2 2
11	先生は、生徒の悩みや相談に親身になって応じている。(電話、面談、教育相談週間、スクールカウンセラー、心のふれあい相談相談員等)	44 36	38 41	11 8	3 3	4 11
12	教室・廊下、校庭など校内の清掃が行き届き、環境美化が整っている。	43 34	45 52	9 10	1 2	2 2
13	私は、部活動に意欲的に取り組んでいる。(入っていない場合は「わからない」を選択)	52 52	28 28	6 4	3 3	11 13
14	私は、各行事参加を通して地域社会の一員として自覚をもっている。(三涼祭、合同防災訓練、職場体験、部活に挑戦、百人一首大会、餅つき大会、青少年育成テニス・野球・サッカー大会、ゆうゆうロードナイトバザール、栄町盆踊り等)	44 38	38 40	13 13	2 4	3 5

〔生徒評価について〕

肯定的な回答が⑧⑩以外全て8割超ではあるものの、昨年度と比較して「とても思う」が全ての項目で減少しています。学年別では、偏りは見られませんが、生徒が前向きな回答に移行するよう工夫・改善を検討していきます。

(1) 上記には掲載していませんが、「先生は授業のねらいを示し、生徒の興味を引き出し、よくわかるような授業を行っていますか」に対する教科別の肯定的回答の全校平均は86.3(昨年90.5%)でした(教科別の回答は76~96%(昨年度82%~97%))。また、問5の授業規律と授業の工夫についての回答(90.0%)も踏まえ、今後も教員間で授業を見せ合う等切磋琢磨して改善に取り組み、主体的・対話的で深い学びにつながる授業となるように指導力の向上を図っていきます。

(2) 問3の「基本的生活習慣」について。肯定的回答は86%でした(昨年90%)。引き続き、自分を見つめ、自己実現の達成に向けて努力すること、挨拶や時間を守ること、責任を果たし周囲と協力する態度を育成していきます。

(3) 問4「いじめ、思いやり」について。肯定的回答84%(昨年93%)です(1年91、2年87、3年92)。生徒会の友愛宣言やふれあいリーダーの取組、特別の教科道徳で触れている「開進三中道徳スタンダード6項目」など、計画的・組織的な取組の成果が表れています。今後も、道徳科を要として、全ての教育活動を通じて、道徳的な心情、判断力、実践する意欲と態度を養っていきます。2学年が87%と一番少なかった(当該学年は昨年度86%)ため、引き続き日々の生活や行事等を通じてこの部分を高めることが必要と感じます。

(4) 問7「評価・評定の説明」について。肯定的回答が77%(昨年84%)です。今年は保護者の数値(80%)と逆転しました。評価・評定の仕組みを理解し学習活動に取り組みせるよう工夫しなければなりません。また、指導と評価が一体となるよう、評価計画に沿って適切かつ十分な記録を集め、学習・評価活動を進めていきます。

(5) 問9「食育」について。肯定的評価が83%(昨年度86%)。配布プリント(お便り・献立表)で給食を紹介することに取り組んでいます。引き続き、家庭科の授業、給食を通して食の基本的知識や食習慣に関する指導を充実させていきます。

(6) 問10キャリア教育について。肯定的評価76%です(昨年77%)。自己理解を図り、自己の特性に自信をもたせ、望ましい勤労観・職業観をもたせて人間関係形成能力の育成を目指します。また、地域の協力を得ながら、職場体験や進路講演会を工夫・実施するとともに、将来の生き方について考える機会となる話し合い活動に重点を置いた取組を進めていきます。(1年70%、2年70%、3年87%)

(7) 問11「教育相談活動」について。肯定的評価が77%(1年81%、2年71%、3年80%)。一見、生徒は大きな不安なく学校生活を過ごしている様子が伺えますが、教師は常にアンテナを高くし、適切な教育相談の手法を身に付け、より生徒理解を深めながら信頼関係をつくる必要があります。適時相談活動を行い、肯定的回答を100%に近づけます。

※保護者の皆さま、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。学校の様子が分からず回答しにくいものもあったかと思いますが、これからもできるだけ学校に足を運んでいただき、少しでも距離を縮めてもらえると嬉しいです。引き続き、学校公開の機会を設けていきますので、ご参観くださいますようお願いいたします。

※今回の保護者・生徒からの学校評価を踏まえて学校評議員会においてもご意見をいただき、来年度の教育課程編成を行っていきます。

日本の伝統文化に触れた1月でした。

1月は、「書きぞめ」に「百人一首」、そして「琴」の体験と日本の伝統文化に存分に触れ、長い歴史の中で現代まで継続しているものを体験して、日本の良さを再認識できました。

百人一首大会（1年生）



体育館の壁に札の絵が飾られました。丁寧にきれいに札が再現されていました。百人一首大会に向け一生懸命に札を覚え、当日は熱戦が繰り広げられました。

和楽器体験（1年生）



この体験は、本校で長年続く伝統行事です。1時間の授業で見違えるくらい上達して、みんなで合奏しました。講師の方の素晴らしい演奏もありました。

書きぞめ（全学年）



校内書きぞめ展の作品の中から3点の力作が選ばれ、練馬区小中学校連合書きぞめ展に出展されました（写真は校内掲示の様子です）。